

2020年8月7日

各位

**燃料油受注配車業務拠点の分散運用開始について
～「受注配車第2センター」を開設し、非常時の事業継続体制を強化します～**

当社（社長：大田 勝幸）は、災害発生等の非常時における石油製品の安定供給維持を目的として、燃料油受注配車業務拠点の分散運用を開始しますのでお知らせいたします。

8月11日より、燃料油「受注配車第2センター」を大阪市に開設し、従来の受注配車センター（横浜市）とあわせ、二拠点にて運用いたします。

昨今、台風・大雨・地震といった自然災害の増加や新型コロナウイルス感染症の世界的流行など、事業継続が困難となるリスクが高まっています。こうしたなか、当社は、石油製品の安定供給を維持するため、供給網の一層の強靱化に取り組んでいます。その一環として、これまでも、非常時における受注配車業務の代替拠点を設定したBCP（業務継続計画）を策定しておりましたが、平時より二つの拠点で業務を行うことにより、一方の拠点の事業継続が困難となった際に、より速やかに初動対応を実施し、全国への安定供給が維持できる体制の構築が整いました。

受注配車第2センターでは、中国・四国・沖縄地区の受注配車業務を担当し、その後、段階的に担当地区を拡大していく予定です。

当社は、今後もサプライチェーンのレジリエンス強化を通じて、エネルギーの安定供給および地域社会の発展へ貢献してまいります。

<受注配車第2センター概要>

所在地	大阪府大阪市北区堂島2-4-27
スタッフ数	20名（応援時最大60名体制での勤務可能）
担当地区	中国・四国・沖縄

<参考：受注配車センター概要>

所在地	神奈川県横浜市中区桜木町1-1-8
スタッフ数	140名
担当地区	北海道・東北・関東・中部・北陸・関西・九州

以上

とどけ! 熱いエネルギー ENEOS